

(参考)民間事業者によるサービスの例

国土交通省の「高精度測位社会プロジェクト」の成果を活用し、屋内ナビゲーションサービスをはじめとした民間事業者によるサービスが実装されはじめています。

■ 東京駅周辺地区で利用可能なサービス

○ 東京ステーションナビ (東京駅) 2020年～

((株)鉄道会館、
JR東日本コンサルタンツ(株))

「広大・複雑な東京駅で改札内外の
シームレスなナビゲーションを実現
したアプリ」

iOS版

Android版



■ 他地区で利用可能なサービス

○ インクルーシブ・ナビ (日本橋室町地区) 2019年～

(三井不動産(株)、清水建設(株)、日本IBM(株))

「日本国内初 高精度屋内測位が可能なバリアフリーナビゲーションアプリ」



iOS版

Android版

○ PinnAR (ピナー) (新宿駅周辺) 2020年～

((株)テレコムスクエア)

「新宿駅屋内ナビも新たに実装した、世界中で利用可能なARナビゲーションアプリ」



現在屋内ナビ
機能はAndroid
版でのみ提供



(参考)東京駅周辺屋内地図について

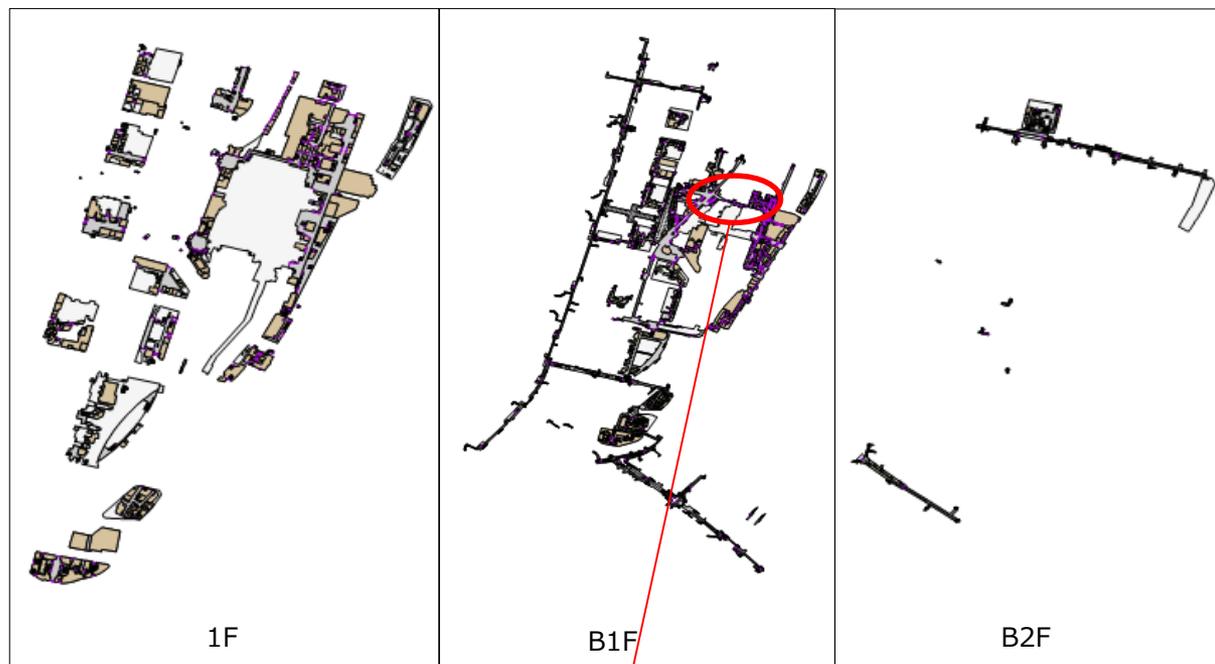
- 国土交通省の「高精度測位社会プロジェクト」において実施した実証実験の成果である東京駅周辺の屋内電子地図を平成30年G空間情報センターにて公開開始。
- 今回、**昨年8月に新設された東京駅グランスタ北口改札等^{※1}**を反映した最新の屋内電子地図を公開。

整備対象

(東京駅を中心とした東西約1km、南北約2kmの範囲)



更新した東京駅周辺屋内地図 (GeoPDF^{※2})



主な更新箇所
(東京駅グランスタ北口改札)

※1 東京駅グランスタ北口改札以外の更新箇所は、東京都交通局・JR東海・東京地下鉄における地図およびPOIの更新、国土地理院の標準仕様との不整合の解消等
 ※2 位置情報の付与されたPDFファイル